

課題字の説明

発掘 調査
今城 太郎

【発掘調査（はくつちようさ）】

歴史を明らかにするため、
地面を掘って、地中に埋まっ
た物や土のたまり方を調べ
ることです。

調べたことを図面に描き、
現場の写真を撮って記録を
残します。

史跡
今城 太郎

【史跡（しせき）】

歴史的・学術的に価値の
高い遺跡や古墳、城跡など
のことです。

高槻市には「今城塚古墳」
「新池埴輪製作遺跡」「嶋上
郡衙跡」「阿武山古墳」「安
満遺跡」「闘鶏山古墳」「芥
川城跡」など、たくさんの
史跡があります。

どき
いましろ たろう

【どき（土器）】

粘土をこねて形成し、焼
いて作った器のことです。

縄文土器や弥生土器、土
師器、須恵器など様々な種
類があり、発掘調査でみつ
かることで、当時の人々の
生活を知る手がかりになり
ます。

テーマ「発掘調査を書く」

高槻市では、地面を掘って、遺跡や古墳など、昔の人の生活し
た跡を調べる発掘調査を行っています。
発掘調査に関わる言葉を書いてみましょう。

今城塚古代歴史館新春書き初め会

課題字説明

書き方見本

※課題字に含まれる文字なら1字でもOK！

き どき
いましろ たろう

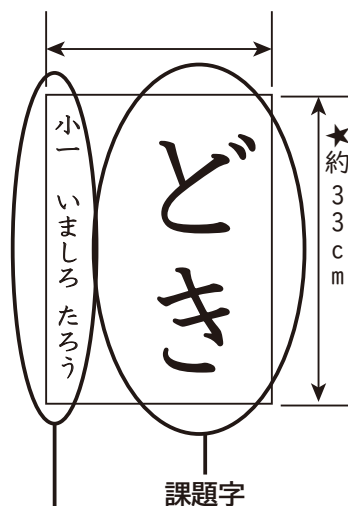
跡 史 史跡
今城 太郎

調査 発掘 調査発掘
今城 太郎

査 調 掘 発
今城 太郎

★半紙のサイズ

★約24cm



学年・お名前

※学生でない方は
お名前だけでかまいません